

大好き!絵本

初瀬 恵美



『どんぐりころちゃん』

文・絵:

みなみ じゅんこ

出版社:アリス館

暑かった夏が終わり、いつの間にか、季節は夏から秋へと移り変わって
いましたね。先日、子どもたちがお散歩に出かけて、どんぐりを拾ってきました。
毎年、同じ場所に行けば、必ずどんぐりを拾うことができる環境がま
だこの辺りにはあります。木が伐採されることなく、生き続けられる環境
の豊かさに感謝です。どんぐりは小さな実ですが、秋になるととても沢山の
実を落としてくれます。(子孫繁栄のために当たり前のことですが)だ
からこそ、拾っても、拾ってもまだ落ちていて、「あった!」「あった!」と
見つけながら拾うことができます。見つける喜び、拾う喜び、持ち帰って
からの喜び、これらを誰かと共感できる喜び等々子どもに至福の時を与
えてくれる、自然からの贈り物のようなものだと思います。

今月は、そんなどんぐりをテーマにしたかわいらしい絵本『どんぐりコロ
ちゃん』を紹介します。「どんぐり」と聞くとすぐに思い浮かぶ歌は「♪どん
ぐりころころ」の歌です。ほとんど知らない人がいないくらい有名な童
謡です。では、「♪どんぐりころちゃん」というわらべ歌をご存知ですか?
と聞かれると、ご存知の方は少ないのではないのでしょうか?私も知りま

せんでした。。。この「♪どんぐりころちゃん」のわらべうたの世界が今年の秋、一冊の絵本となりました。
表紙の絵をごらんください。葉っぱの陰から顔をのぞかせているのがどんぐりころちゃんです。なんと
愛らしい顔をしています。木の上ですごすどんぐりころちゃん。「ぼーん」と木から地面に落ちて、いろ
いろなどんぐりたちと、「♪どんぐりころちゃん」のわらべ歌を踊ります。絵本には、わらべ歌の楽譜や遊び
方も紹介されています。絵を見て楽しい、歌って楽しい、遊んで楽しい一冊となっています。絵本を
読み始めた小さなお子さんにも、おすすめの一冊です。

どんぐりころちゃん わらべうた



うたってあそぼう

どんぐりころちゃん



(おむぎにだっこ)

あたまはとんがって



(あたまでなで)

おしりはべっちゃんこ



(おしりばんばん)

どんぐりはちぐりしよ



(わきをささえて)

ぼーん



(たかいたがーい)

